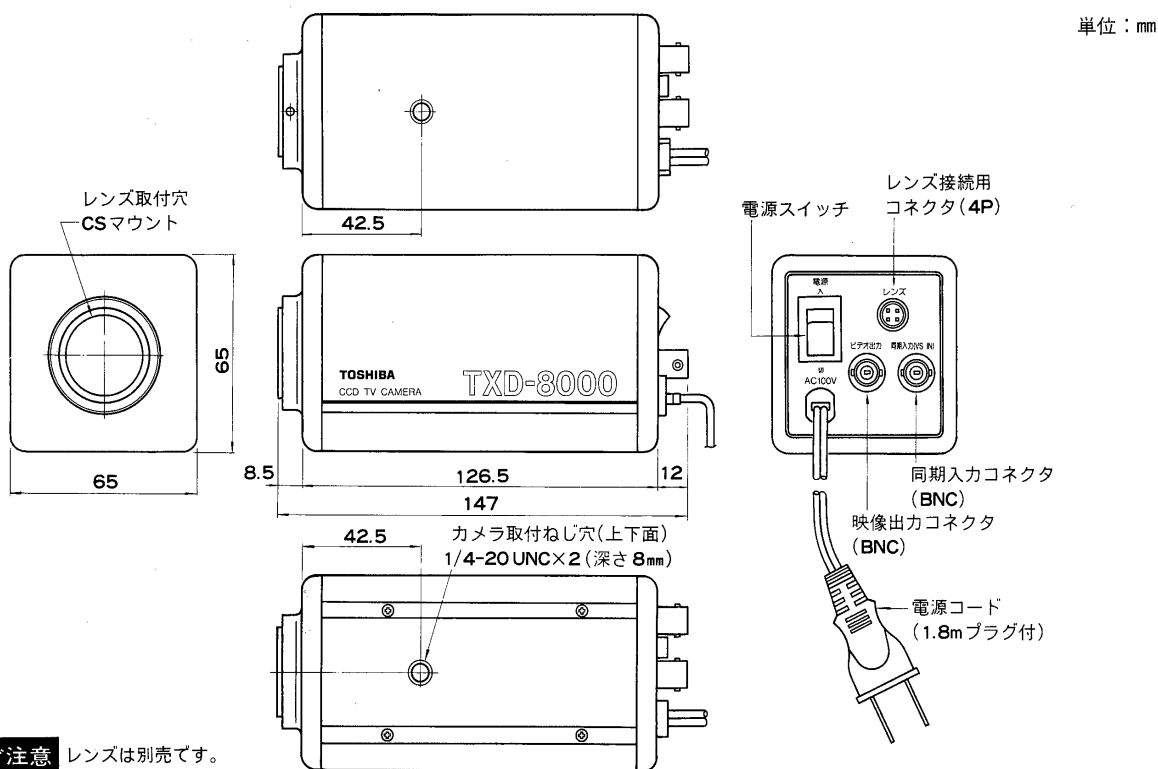


TOSHIBA

東芝CCDテレビカメラ取扱説明書 TXD-8000

このたびは東芝CCDテレビカメラをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めのCCDテレビカメラを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
お読みになったあとは必ず保存してください。

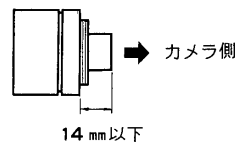
各部のなまえと大きさ



特にご注意を

- 専用レンズ（フランジバック12.5mm）以外のレンズ（Cマウントレンズ等）をそのまま取り付けますと CCD素子の前面フィルターを破損することがありますのでおやめください。
- レンズマウント面よりのレンズ凸部が14mm以上のCマウントレンズは、Cマウントレンズアダプタ(TLAD-5)を使用しても前面フィルターに接触するため使用できません。
- カメラを密閉して使用しますと、カメラ内部の温度上昇により、故障の原因となりますので、ご注意ください。
- CCDテレビカメラは精密機器ですので強い衝撃、振動を与えないでください。
- 次のような場所で使用しますと故障の原因となりますのでご注意ください。
 - 周囲温度が50℃以上または-10℃以下のところ
 - 湿度やほこりの多いところ。
 - 雨や水のかかるところ。
- CCDテレビカメラの分解はおやめください。感電事故や故障の原因となります。
- CCD素子の前面フィルターにゴミやよごれが付着した場合には、柔らかい布で汚れをふきとってください。

使用可能Cマウントレンズ



特長

- 焼付き、歪がなく、鮮明画像が得られます。
- CCDは長寿命のため保守の必要がほとんどありません。
- 電界、磁界の影響を受けません。

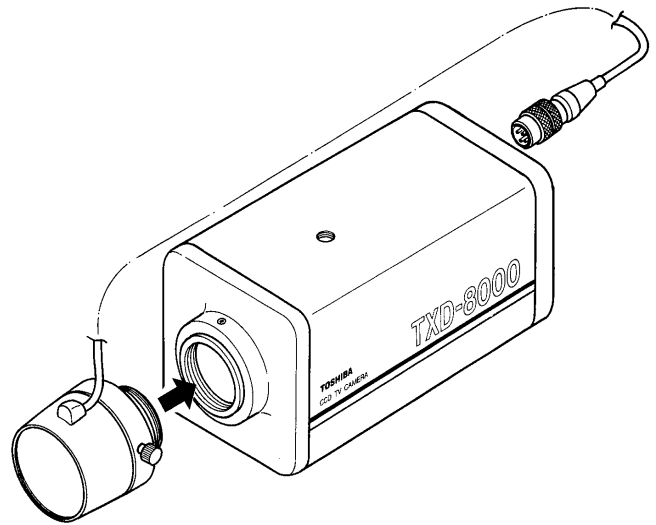
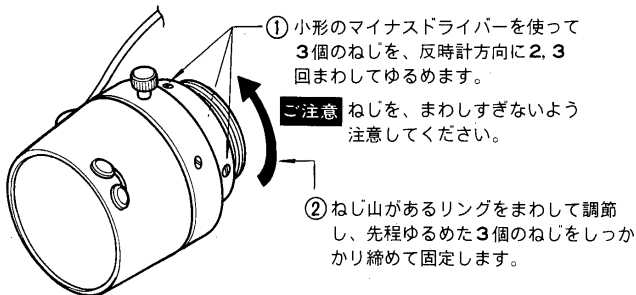
工事店様へ

工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

接続のしかた

●レンズの接続のしかた

- 専用の自動絞りレンズ（フランジバック12.5mm）を使用してください。
- 前面のキャップをはずして、レンズをマウントしてください。
- レンズからの接続コネクタをカメラ背面のレンズ接続コネクタ端子に接続してください。
- レンズからの接続コネクタを最適の位置に調節する場合は次のようにしてください。



●ご注意

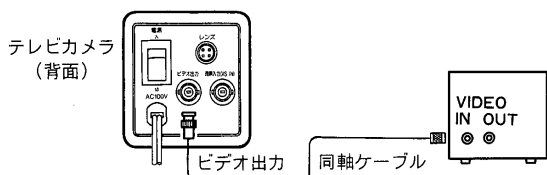
専用の自動絞りレンズ以外のCマウントレンズ(フランジバック17.5mm)を使用する場合には、次の点を注意してください。

- レンズマウント面よりのレンズ凸部が14mm以上のCマウントレンズは使用できません。
- 電源電圧+10V、消費電流50mA以下のレンズを使用してください。
- レンズに別売Cマウントレンズアダプタ（TLAD-5）をつけた上、カメラに取り付けてください。
- レンズ接続用コネクタには、ヒロセ製HR10A-7P-4Pを使用し、右図のように端子を接続してください。

ピン番号	接続先
1	+10V
2	GND
3	ビデオ信号

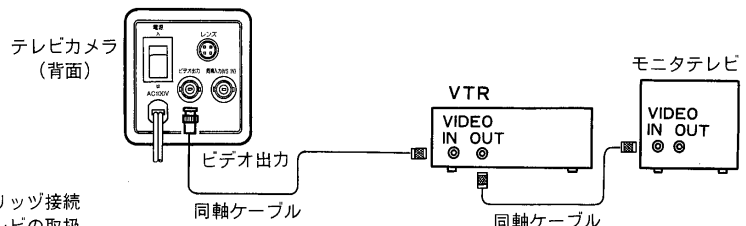
●各機器との接続のしかた

- カメラに差し込むコネクタは付属のBNCコネクタをご使用ください。
- テレビカメラの“ビデオ出力”と機器（モニタテレビ、カメラ切換器等）の映像信号入力端子とを接続してください。



※モニタテレビを数台ブリッジ接続する場合は、モニタテレビの取扱説明書をご参照ください。

(モニタテレビとの接続)



(VTRとの接続)

●同軸ケーブルの配線距離

- 下記の表により、配線距離に応じて同軸ケーブルをお選びください。

同軸ケーブル伝送距離

同軸ケーブル	伝送距離
3C-2V	250m
5C-2V	500m
7C-2V	600m

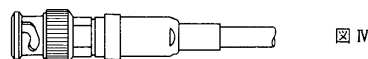
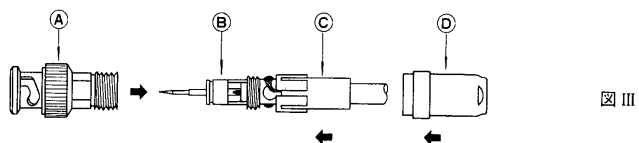
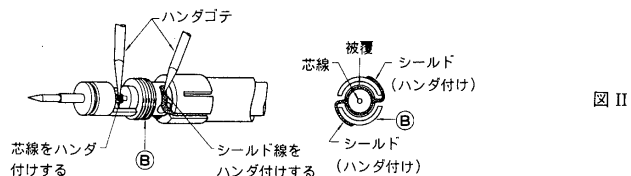
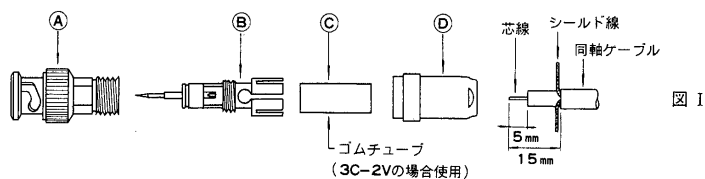
●ご注意

7C-2Vを使用の場合は付属のBNCコネクタが使えませんので、別にご用意ください。

TOSHIBA

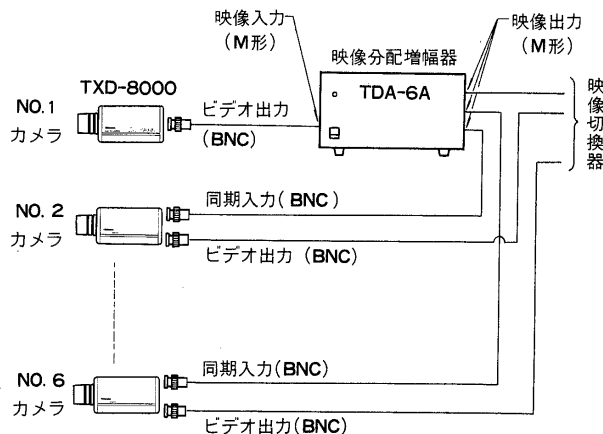
● BNCコネクタ(付属及びAFC-16)と同軸ケーブルの接続のしかた

- 同軸ケーブルとBNCコネクタは次のように接続してください。
- 付属のBNCコネクタを図Iのように(A)~(D)に分解し、(D)、(C)(3C-2Vの場合使用)を同軸ケーブルに通します。
- 同軸ケーブルの先端から15mmのところまで外皮をナイフで取り除きます。
- シールド線は2等分してよりあわせ、芯線は5mm出るよう絶縁物を取り除きます。(図I)
- (B)を同軸ケーブルに通し図IIのようにシールド線を(B)にまきつけシールド線、芯線を各々ハンダ付けします。
- 図IIIのように(B)と同軸ケーブルの間に(C)を通しスパナで(A)を(B)にねじ込み次に(A)に(D)をねじ込んで固定して完了です。(図IV)



● 外部同期のかけかた

- カメラを切り換えて、監視する場合等カメラ間の水平、垂直同期を合わせたい場合は、次のようにしてください。
- 映像分配増幅器(TDA-6A)を使用して右図のように接続します。(カメラ6台接続の場合)
- NO.1のカメラの映像信号(同期)に他のカメラが同期します。



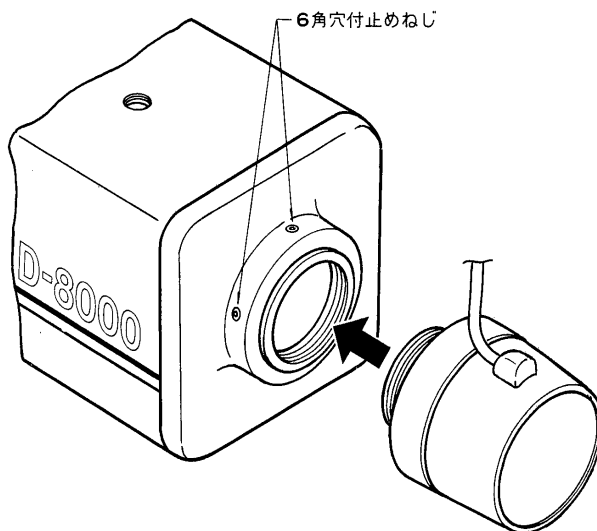
ご注意

外部同期接続用のBNCコネクタは付属していませんので別売のBNCコネクタ(AFC-16)をお求めください。

使いかた

■ バックフォーカスの調整について

- 出荷時バックフォーカスは調整されていますが、被写体に接近して映す場合等焦点距離を少し変えたい場合には、次のように調整してください。
- レンズをカメラにしっかり取り付けます。レンズマウントを固定している六角穴付止めねじ(M3)2本を六角レンチでゆるめます。
- レンズを動かしてバックフォーカスを調整します。
- ゆるめたねじをしめて固定します。



TOSHIBA

仕 様

電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	約 6 W
撮 像 素 子	1/2インチサイズCCD素子 画素数 489(V)×574(H)
レンズマウント	特殊マウント (フランジバック12.5mm)
同 期 方 式	内部同期/外部同期 (自動切換)
走 査 方 式	2 : 1 インターレース
走 査 周 波 数	水平 : 15.734kHz 垂直 : 59.9Hz
映 像 出 力	VS ; 1.0V _{p-p} /75Ω (BNCコネクタ)
外 部 同 期 入 力	VS ; 1.0V _{p-p} /75Ω (BNCコネクタ)
解 像 度	水平 : 420TV本以上 垂直 : 350TV本以上
最低照度(F1.4)	2 Lux
推奨照度(F1.4)	25Lux
S / N 比	50dB 以上
外 観	鋼板
外 観 色 調	オフブラック
使用周囲温度	-10℃ ~ 50℃
外 形 寸 法	65(幅)×65(高さ)×147(奥行) mm
重 量	約800g
付 属 品	BNCコネクタ(3C-2V, 5C-2V用) 1 取扱説明書..... 1 保証書..... 1 東芝お客様ご相談センター一覧表..... 1

ご注意

- レンズは別売です。
- Cマウントレンズ使用の場合には、別売のCマウントレンズアダプタ (TLAD-5)が必要です。
- レンズ凸部が14mm以上のCマウントレンズは使用できません。

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、お買いあげの販売店またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なおご相談されるときは形名(TXD-8000)およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。